

職員による自己評価

A環境面

- ・ボール遊びも思いっきり出来ず子供達は、退屈だと思ふ。
- ・車椅子でトイレに行けない。

B児童への支援内容

- ・以前は出来ていなかったが、事業所会議を設けるようになったため行えている。

C関係機関との連携

- ・全ての指導員がニーズや課題を理解している事はないと思ふ。
- ・人任せの指導員もいる。
- ・指導員側の都合で、近場の外出になったり、同じ物を作ったりしている。
- ・休日はレクを設けているが、平日はほとんど何も行っていない。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・仕事で忙しいからと、面談の時間を設けてくれない家族もある為

E非常対応

保護者による評価

A環境面

わかりません。

B適切な支援の提供

- ・学校で交流しているので、そんなに気になりません。

C保護者への説明等

- ・入所したばかりで、わかりません。
- ・保護者会があってもいいのかなとはおもいますが、働いている方も多いので難しいかと。
- ・人によるため「はい」「いいえ」がつけられません。
- ・土日の利用がないので、わかりません。

D非常対応

- ・入所したばかりで、わかりません。

E満足度・その他

- ・とても丁寧に対応して下さる方と、保護者とのコミュニケーションが全く取れない方との差が激しい様に思います。帰りに今日のことを一言でもいいので伝えてもらおうと親は嬉しいです。

事業所内での分析

【共通点】

- ・保護者会が、ないとの意見が多くある
- ・スタッフによって、支援の差がある。

【相違点】

人数が多い時には狭く感じる。
無理のない程度に外出があると良い。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・「褒めて伸ばす」ことを大事にしている。
- ・いろんな経験をさせてあげる。

事業所の改善点

- ・月 1 回では伝えきれない細かい申し送りがまだまだ不十分。
- ・送迎車の老朽化。
- ・室内での細かな危険箇所の改善。
- ・スタッフとの連携

事業所の改善への取り組み

朝礼、昼礼などでは伝えきれない申し送りや共有事項を確認する場として月 1 回ペースのスタッフミーティングを行うようになりました。毎回話す内容を決めて行いますが、みんなが意見を言える場にもなっていて有意義な時間となっています。

送迎車のメンテナンスはこまめに行うようにし修理の必要な部分は早めに対応を心がけています。危険箇所は確認後速やかに修繕し（児童がいる場合は応急処置）安全面に配慮を行っています。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・保護者様から「いいえ」が多かった、保護者会を半月に一度でも開催したいと思います。

事業所名 ライズ児童デイサービス蒔田

担当者 伊地 暢才